

大阪・関西万博の機運醸成状況調査 (2022年－2023年の状況)

2024年(令和6年)1月

大阪府・大阪市万博推進局

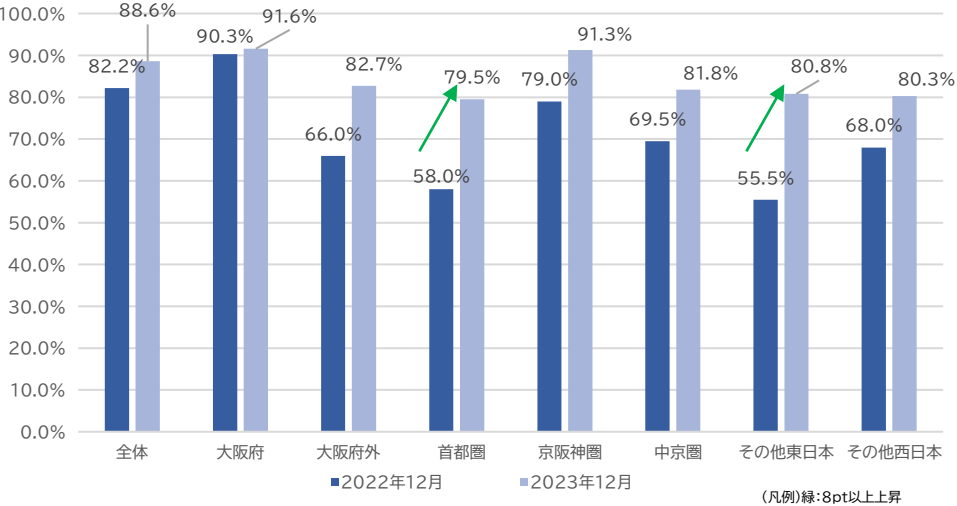
調査:(株)三菱総合研究所
エム・アール・アイリサーチアソシエイツ(MRA)

大阪・関西万博の機運醸成状況調査（2022-2023年の状況）

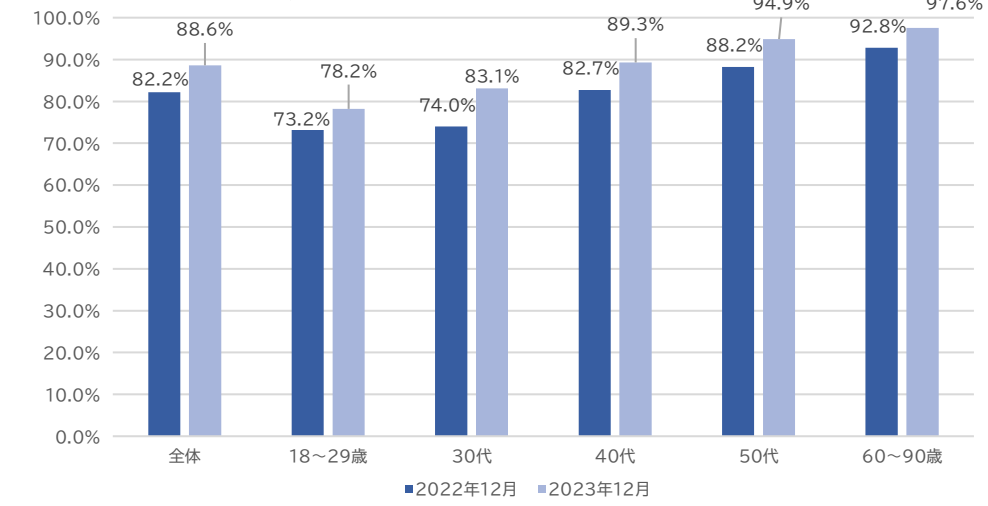
認知度の変化:地域による認知度の差が解消されつつある。

- 大阪府では高い認知度を維持している。2022年時点では、大阪府や京阪神圏と、その他の地域での認知の差が大きかったが、2023年にかけてその他東日本や首都圏などの遠方地域の認知度が上昇し、いずれの地域でも80%前後の認知度となっている。
- 年代別では、すべての年代で上昇傾向にあるものの、50代や60代に比べると、18~29歳や30代の認知度は低い。
- 全国でテレビ、インターネットニュースなどのメディアとの接触機会が増え、認知度が上昇したと考えられる。

【地域別認知度の推移】



【年代別認知度の推移】



n(12月調査)	2022年12月	2023年12月	変化	
全体	6,000	82.2%	88.6%	6.4pt
大阪府	4,000	90.3%	91.6%	1.3pt
大阪府外	2,000	66.0%	82.7%	16.7pt
首都圏	400	58.0%	79.5%	21.5pt
京阪神圏	400	79.0%	91.3%	12.3pt
中京圏	400	69.5%	81.8%	12.3pt
その他東日本	400	55.5%	80.8%	25.3pt
その他西日本	400	68.0%	80.3%	12.3pt

n(12月調査)	2022年12月	2023年12月	変化	
全体	6,000	82.2%	88.6%	6.4pt
18~29歳	1,200	73.2%	78.2%	5.0pt
30代	1,200	74.0%	83.1%	9.1pt
40代	1,200	82.7%	89.3%	6.6pt
50代	1,200	88.2%	94.9%	6.7pt
60~90歳	1,200	92.8%	97.6%	4.8pt

※首都圏・京阪神圏・中京圏・その他東日本・その他西日本は、大阪府外の内数

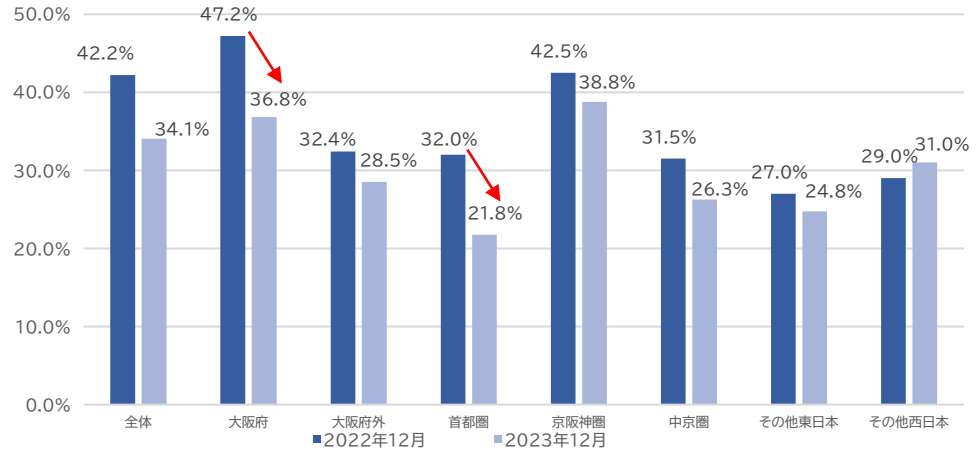
大阪・関西万博の機運醸成状況調査（2022－2023年の状況）

興味・関心度の変化：大阪府や首都圏で興味・関心度が低下。すべての年代で興味・関心度が低下。

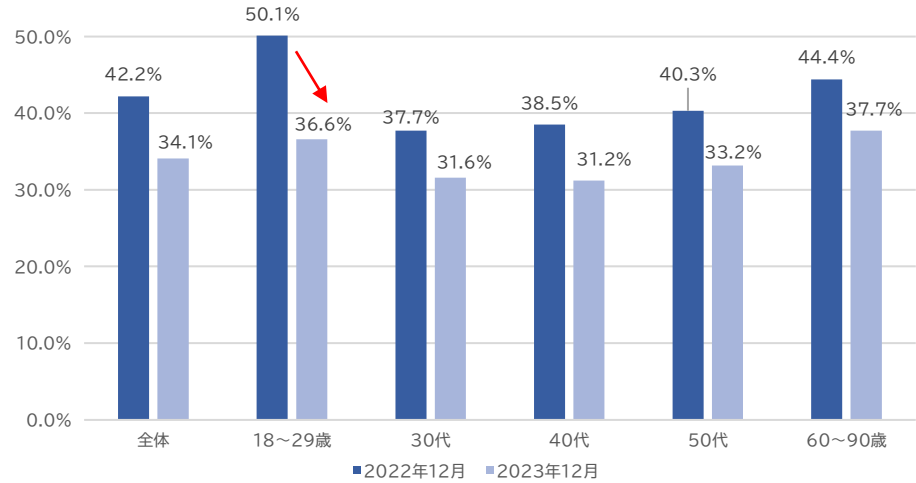
- 大阪府・首都圏で、2022年から2023年にかけて10pt以上低下。
- 年代別にみると、すべての年代で興味・関心度が低下。特に、18歳～29歳では他の年代に比べ低下が大きい。（-13.5pt）

万博準備の懸念に関する報道と、国際情勢の不安定化による先行きの不安感が、興味・関心度の低下の要因と考えられる。

【地域別興味・関心度の推移】



【年代別興味・関心度の推移】



(凡例)赤:8pt以上低下、全体の値を除く

n(12月調査)	2022年12月	2023年12月	変化	
全体	6,000	42.2%	34.1%	-8.1pt
大阪府	4,000	47.2%	36.8%	-10.4pt
大阪府外	2,000	32.4%	28.5%	-3.9pt
首都圏	400	32.0%	21.8%	-10.2pt
京阪神圏	400	42.5%	38.8%	-3.7pt
中京圏	400	31.5%	26.3%	-5.2pt
その他東日本	400	27.0%	24.8%	-2.2pt
その他西日本	400	29.0%	31.0%	2.0pt

(凡例)赤:8pt以上低下、全体の値を除く

n(12月調査)	2022年12月	2023年12月	変化	
全体	6,000	42.2%	34.1%	-8.1pt
18～29歳	1,200	50.1%	36.6%	-13.5pt
30代	1,200	37.7%	31.6%	-6.1pt
40代	1,200	38.5%	31.2%	-7.3pt
50代	1,200	40.3%	33.2%	-7.1pt
60～90歳	1,200	44.4%	37.7%	-6.7pt

※首都圏・京阪神圏・中京圏・その他東日本・その他西日本は、大阪府外の内数

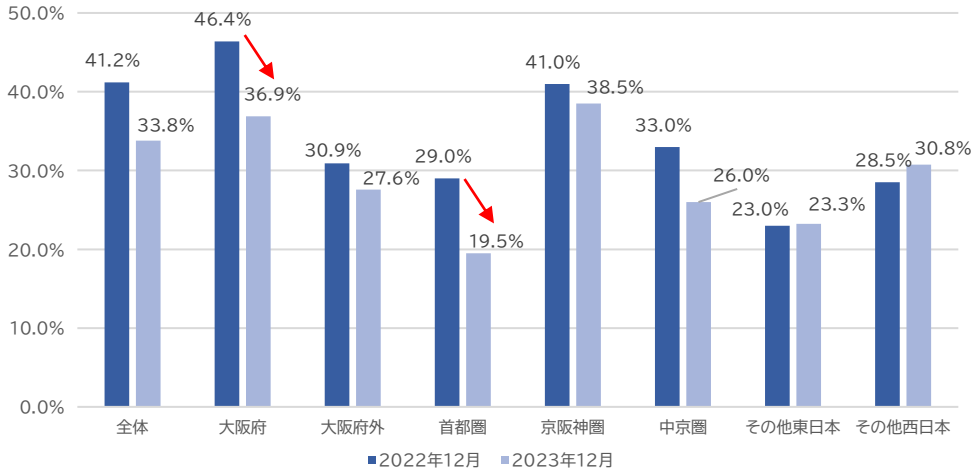
大阪・関西万博の機運醸成状況調査（2022－2023年の状況）

来場意向度の変化：大阪府や首都圏で来場意向度が低下。すべての年代で来場意向度が低下。

- 大阪府・首都圏で、2022年から2023年にかけて9.5pt低下。その他東日本やその他西日本は、その他の地域と比べると変化が小さい。
- 年代別にみると、すべての年代で来場意向度が低下。特に、18歳～29歳では他の年代に比べ低下が大きい。（-11.2pt）

興味・関心度と同様に、万博準備の懸念に関する報道と、国際情勢の不安定化による先行きの不安感が、来場意向度に影響を及ぼしていると考えられる。

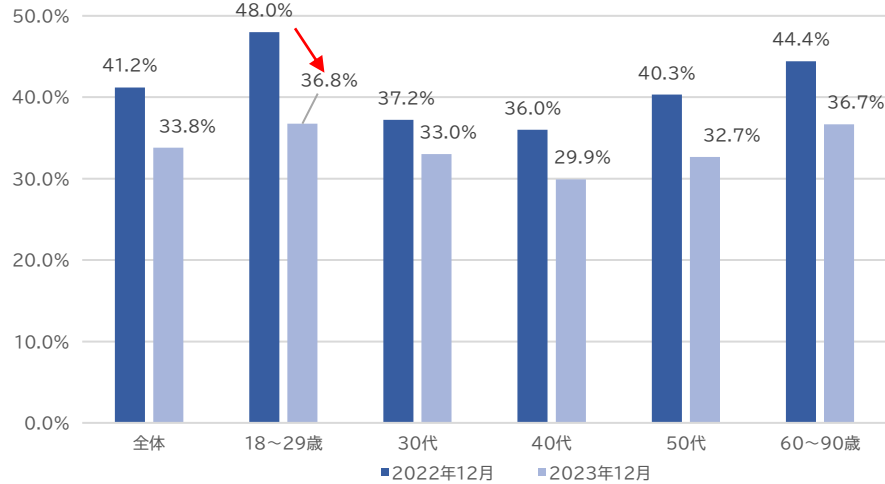
【地域別来場意向度の推移】



n(12月調査)		2022年12月	2023年12月	変化
全体	6,000	41.2%	33.8%	-7.4pt
大阪府	4,000	46.4%	36.9%	-9.5pt
大阪府外	2,000	30.9%	27.6%	-3.3pt
首都圏	400	29.0%	19.5%	-9.5pt
京阪神圏	400	41.0%	38.5%	-2.5pt
中京圏	400	33.0%	26.0%	-7.0pt
その他東日本	400	23.0%	23.3%	0.3pt
その他西日本	400	28.5%	30.8%	2.3pt

※首都圏・京阪神圏・中京圏・その他東日本・その他西日本は、大阪府外の内数

【年代別来場意向度の推移】



n(12月調査)		2022年12月	2023年12月	変化
全体	6,000	41.2%	33.8%	-7.4pt
18～29歳	1,200	48.0%	36.8%	-11.2pt
30代	1,200	37.2%	33.0%	-4.2pt
40代	1,200	36.0%	29.9%	-6.1pt
50代	1,200	40.3%	32.7%	-7.6pt
60～90歳	1,200	44.4%	36.7%	-7.7pt